

体制構築モデル事業

居場所づくり・地域の社会資源につなぐための体制構築モデル事業

【実施主体】千葉県柏市

【概要】

コロナ禍を受けて自殺者数が増加しており、特に若年層や女性の増加が顕著である。そのため、インターネットを活用した新たな相談事業も導入したところであるが、対面での相談件数も増加している。各相談窓口では、繰り返し利用するケースも多く見られ、現状では悩みを受け止めることに止まっている可能性がある。相談機関につながった後、または深刻な悩みを抱える前の段階で、適切な居場所により緩やかな支援を行うことが必要であると考えた。まずは現状把握を行うとともに、居場所等を支える支援者にゲートキーパーとしての知識を習得していただくため本事業を実施した。

【大綱の分類】

- 4. 自殺対策に係る人材の確保、養成及び資質の向上を図る
- 7. 社会全体の自殺リスクを低下させる
- 11. 子ども・若者の自殺対策を更に推進する

【政策パッケージ分類】

- 基1) 地域におけるネットワークの強化
- 基2) 自殺対策を支える人材の育成
- 基3) 住民への啓発と周知
- 基4-1) 居場所づくり
- 基4-2) 自殺未遂者等への支援
- 基4-3) 遺された人への支援
- 基5) 児童生徒のSOSの出し方に関する教育
- 重1) 子ども・若者
- 重2) 勤務・経営
- 重3) 生活困窮者
- 重4) 無職者・失業者
- 重5) 高齢者
- 重6) ハイリスク地
- 重7) 震災等被災地
- 重8) 自殺手段
- その他（いずれにも該当しない、妊産婦、マイノリティ等）

【事業実施年度】2021年

【事業予算】¥1,986,035

【利点】

- ▼地域における居場所資源の現状の把握ができる
- ▼コロナ禍で自殺者数の増加が見られた女性、若年層に対する居場所に関する情報の把握
- ▼各相談機関を入口とし、相談後の出口として相談者を支える居場所の整理を行い、今後本市で整備すべき居場所について検討する

【実施に至るまで】

背景・必要性・理由の概要

- ① コロナ禍を受け、2019年から2020年の柏市の女性及び若年層の自殺者数は、いずれも約2倍前後に増加が見られた。（女性：17人→32人、若年層（～30代）：4人→9人）
- ② 柏市では従来より対面相談窓口事業（委託）を実施している。相談者数は数年間増加しており、相談事業へのニーズが感じられる一方、新規相談件数が横ばいであるのに対し継続相談件数は増加しており、相談者の悩みが相談により解決せず、受け止めるのみに止まっているケースが存在する可能性が考えられた。
- ③ 窓口での相談を経た後（または相談窓口につながる前の段階）で必要となる「居場所」の情報について収集・整理し提供する。また、既存居場所や関係機関との関係を構築し、今後の居場所に関する検討の参考とする。

事業計画を立てる上での工夫

- ① 自殺予防対策コーディネーターを配置し、アンケート等を通じた情報収集、提供を行った。
- ② 庁内外関係機関（①のアンケートに協力いただいた関係機関に在籍している方や支援者を対象）に向けたゲートキーパー研修を実施した。

事業の具体的な内容

- ▼ 居場所に関する情報の整理・提供
 - ・ 相談機関や居場所等へのアンケート実施
 - ・ リーフレットやホームページ等への掲載
- ▼ ゲートキーパー養成研修
 - ・ 相談機関向けゲートキーパー養成研修の開催（年3回）

【成 果】

- ▼ アンケートで得られた情報（外国語対応の有無やバリアフリーの状況、相談機関や居場所の所在地を示したマップ等）を反映させたリーフレットの作成。
- ▼ 居場所調査で得られた情報について市ホームページにアップした。今後随時更新する。
- ▼ ICTを活用した自殺ハイリスク者向け相談事業（インターネットゲートキーパー事業、2021年度から新規導入）の相談者を、悩みに応じて実際の相談機関に引継ぎ実際の支援やアウトリーチにつなげた。

【補 足】

- ▼ リーフレット「ひとりで悩まないで【相談窓口／つながりマップ】」を作成した。

【課 題】

- ▼ コロナ禍にあり、居場所は閉鎖や休止などが多くみられ、十分な量の情報が得られなかった。今後引き続き調査を行っていく。
- ▼ 実際の居場所立ち上げに関する具体的な計画は今後の検討課題である。

【事業種別】	地域特性重点特化事業
【準備期間】	60日
【人 数】	3人（担当職員）
【人口規模】	429,567人（2021年4月1日現在住民基本台帳人口）
【財政規模】	¥141,500,000,000（2021年度一般会計当初予算）
【自治体負担率】	100%（補助金名：千葉県地域自殺対策強化事業費補助金）
【事業対象】	・ 女性や若年層で、居場所がないなどの悩みを抱えた方 ・ 支援機関職員や行政職員等（ゲートキーパー研修参加対象者）
【支援対象】	女性。若年層
【委託の有無】	無
【実施主体・問合せ先】	TEL : 04 (7167) 1131 千葉県柏市保健福祉部福祉総務課 Mail : fukushisomu@city.kashiwa.chiba.jp

【参考資料・文献】
特に無し